

1年生工業技術基礎(木材加工)の授業

1年生では初めての実習科目で、プロの大工の棟梁から「自分の墨差し」の
つくり方を通して、「自分の使う道具は、自らが調整する」基本を学びます。
墨差しを調整する「鑿(のみ)」は、安全のために机の上の置き方、使い方を
聞いてから扱います。



自分でつくった墨差しを使って、「さしがね」をあてて、「墨つぼ」より墨をつ
けて、線を木材にかきます。細い線が、かけたでしょうか？



たくさんある大工道具それぞれに、丁寧に手入れを行うことが、良い家づく
りにつながることを学びます。

令和2年度1学期 建築科の取り組み

☆建築科3年生の授業開始☆

楽しみにしていた「ものづくり」の授業が再開となりました。

3年生は、就職活動が近づき「プロになるため」の実践的な授業が多くなります。

課題研究「家具」

竹中工務店の家具製作をされているプロの先生から学びます



課題研究「木材加工」

大工技能検定2級実技試験課題や丸柱の「光つけ」をプロの大工さんより学びます。



実習「鉄筋」

鉄筋のマイスターから、建築構造設計を理解してつくることを学びます。



実習「アーク溶接」

鉄と鉄を溶接で接合する方法と理論を学習後、実際に溶接します。

